

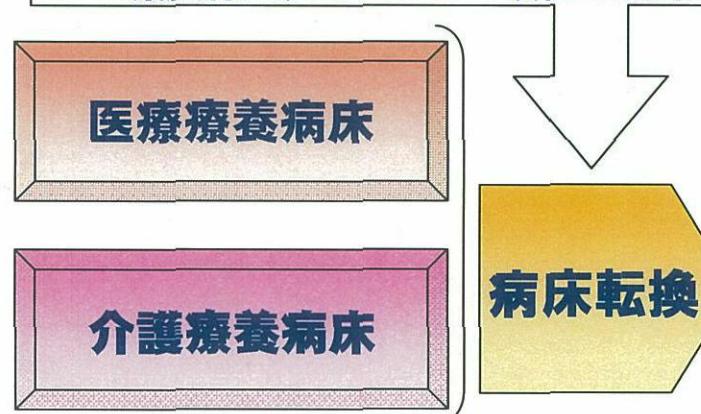
療養病床が転換するときの支援措置

○療養病床について、老人保健施設等への転換を進めるため、転換支援の助成等を行うとともに、介護保険において、平成23年度までに必要な受け入れを図る。

医療保険財源による転換支援措置(医療療養病床対応)

※長期入院病床を老人保健施設又は居住系サービス施設に転換するために要する費用を助成するための事業を実施
※都道府県が実施

※上記助成創設までは医療提供体制施設整備交付金（都道府県交付金）のメニュー項目の活用により対応



医師・看護職員等の配置等が緩和された経過的類型

注:現行の療養病床のほかに、将来的な老人保健施設や居住系サービス等への転換を念頭に移行促進措置を設ける

療養病床が老健施設に転換する場合の施設基準の緩和

注:既存の建物をそのまま活用して老人保健施設に円滑に転換できるよう、6年間は1床当たり面積を6.4m²(老人保健施設は8m²)で可とするなど、経過的に施設基準を緩和

第4期の介護保険事業計画において病床の転換が円滑に行われるよう参酌標準を見直し(健保法改正法案の附則で措置)

市町村交付金の実施(介護療養病床対応)

※介護療養型医療施設等の機能転換を促進

※市町村が実施